

人間総合科学学術院人間総合科学研究群
 情報学学位プログラム（博士前期課程）
 （2022年度以降の入学用）

【履修方法・修了要件】

科目区分	科目群	条件	修得単位数
専門科目	講義科目	講義科目は20単位以上を修得すること。 (1) 情報学学位プログラムの専門科目群から12単位以上 (2) 大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、研究群共通科目、他学位プログラムの科目、専攻の科目から0～8単位	20～
	演習科目	情報学学位プログラムの演習科目から10単位以上を修得すること。 (1) 方法論的基盤科目群・実践指導科目群から6単位 (2) 研究指導科目群から4単位以上	10～
修了単位数			30

下記を修了要件とする。

1. 上表に基づき30単位以上を修得する。

なお、演習科目の科目群は次のとおりとする。

- ・方法論的基盤科目：研究法基礎（2単位）
 文献調査法（2単位）
 調査とデータ分析（2単位）
- ・実践指導科目：研究計画（2単位）
 業務計画（2単位）
- ・研究指導科目：情報学特別演習A(1単位)
 情報学特別演習B(1単位)
 情報学特別演習C(1単位)
 情報学特別演習D(1単位)
 グローバル研究演習Ⅰa（1単位） グローバル研究演習Ⅰb（1単位）
 グローバル研究演習Ⅱa（1単位） グローバル研究演習Ⅱb（1単位）

2. 授業科目の履修等により全ての汎用及び専門コンピテンスを満たすこと。

コンピテンスは次のとおりとする。

- ・汎用コンピテンス：知の活用力
 マネジメント能力
 コミュニケーション能力
 チームワーク力
 国際性
- ・専門コンピテンス：意味的研究力
 数理的研究力
 メディア専門知識
 システム専門知識
 リソース専門知識
 情報倫理観

3. 情報学学位プログラムのルールにしたがって中間発表を行うこと。

4. 修士論文を提出し、論文審査と最終試験に合格すること。

補足：

1. 演習科目のうち、情報学特別演習A及び情報学特別演習Bの標準履修年次は、1年次とする。
 演習科目のうち、情報学特別演習C及び情報学特別演習Dの標準履修年次は、2年次とする。
2. 自学位プログラム以外の科目は年間10単位まで修得できるが、修了要件となるのは8単位までである。
3. グローバル研究演習Ⅰa、Ⅰb、Ⅱa、Ⅱbは修了要件に含まれない。
4. 知識を補うために学群の科目を履修できるが、修了要件には含まれない。
5. 大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、研究群共通科目、他学位プログラムの科目、専攻の科目は修了要件に含まれる。但し、申請書類を所定の期日までに提出しなければならない。
6. 入学前における既修得単位を修了要件に含むことを希望する場合は、申請書類を所定の期日までに提出しなければならない。
7. 論文審査に合格した修士論文は修了1年後に公開する。